



感染管理認定看護師(手術室 新田)

同居家族が新型コロナウイルス感染症陽性になったら ～家庭内感染対策のポイント～

陽性者との接触は最小限に

- ・重症化しやすい高齢者や医療従事者、福祉・介護職員の家族とは**生活空間を完全に分ける**。食事や寝る場所も別室にする。
- ・トイレや浴室など陽性者と共用する場合は、触れた場所の消毒と換気を行う。
- ・浴室は最後に感染者が使うようにし、使用後は換気をしながら浴室用洗剤で洗う。

感染者のお世話は限られた人が行う

- ・心臓、肺、腎臓に持病のある方、糖尿病の方、免疫の低下した方、妊婦の方などが感染者のお世話をするのは避ける。
- ・お世話をするときは、お互いにマスクをし、使い捨ての手袋をつけ、直接触れる機会を減らす。換気をしながら短時間で済ませること。

家族全員がマスクをして

- ・マスクをつけることができる人はマスクをつける。感染者がつけたマスクや感染者のお世話の時につけたマスクは、ビニール袋に入れて密閉して捨てる。

手指衛生をしっかりと

- ・石けんで手を洗う、もしくはアルコールで手を消毒する
- ・感染者のお世話をした後は必ず手指衛生を行う

消毒や洗浄について

- ・よく触るドアノブや手すり、共用する場所はアルコールなどで消毒する
- ・感染者が使用した食器、衣類やシーツは家庭用の洗剤で洗う。直接触れないように手袋をして取り扱う。

定期的に換気

感染者の部屋だけでなく、他の家族が過ごす場所も1時間毎に換気をする

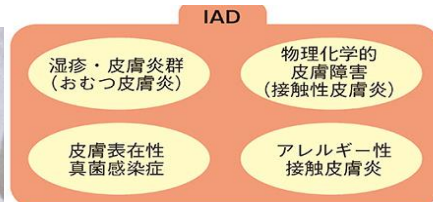
職員が濃厚接触者となった場合の出勤停止期間は、感染者との最終接触を0日とし、5日目に検査で職員の陰性が確認できるまでです。家族の感染が判明した日に家庭内隔離を開始できれば、最短5日目には出勤可能となります。

皮膚・排泄ケア認定看護師(外来 大塚)

失禁関連皮膚炎(Incontinence Associated Dermatitis : IAD)

「尿または便(あるいは両方)が皮膚に接触することにより生じる皮膚炎である。この場合の皮膚炎とは、皮膚の局所に炎症が存在することを示す広義の概念であり、この中に、いわゆる狭義の湿疹・皮膚炎群(おむつ皮膚炎)やアレルギー性接触皮膚炎、物理化学的皮膚障害、皮膚表皮性真菌感染症(カンジダ症など)を包括する。」

日本創傷・オストミー・失禁管理学会の定義



出典:アルメディアWEB

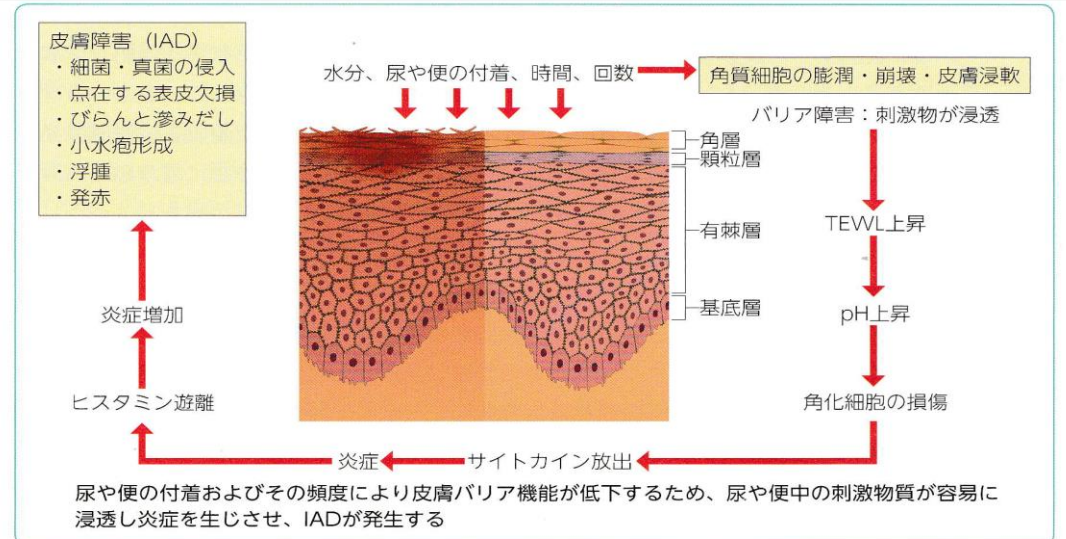


図2 IADの発生メカニズム

市川佳映, 大桑麻由美, IAD (失禁関連皮膚障害) 予防・ケア, スキンケアガイドブック (一般社団法人日本創傷・オストミー・失禁管理学会 編), 232, 図2, 照林社, 東京, 2017. より改変して転載 ※TEWL: 経表皮水分蒸散量が低い程角質のバリア機能が高いことを示す

IADベストプラクティス 編集一般社団法人 日本創傷・オストミー・失禁管理学会 照林社より引用

予防的スキンケア: 撥水性皮膚保護剤使用が大切です!!